

全国公共図書館協議会

2011年11月24日

(〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13 東京都立中央図書館内)

## 目次

平成23年度全国公共図書館協議会定期総会報告	1
平成23年度表彰者	3
「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」の動向等	5
平成23年度全国諸会議及び日程	6

## ＝平成23年度全国公共図書館協議会定期総会報告＝

総会は、平成23年6月17日（金）に東京都立中央図書館において開催されました。出席者は74名、委任状提出者は613名でした。議事は、次の事項について報告、協議が行われ、提案どおり承認されました。

### 1 定期総会議題

#### 協議事項

- (1) 平成23年度・24年度役員の選出（案）
- (2) 平成22年度事業報告
- (3) 平成22年度決算
- (4) 平成22年度会計監査報告
- (5) 平成23年度事業計画（案）
- (6) 平成23年度予算（案）
- (7) 平成23年度表彰

#### 報告事項

- (1) 文部科学省への要望書の提出について
- (2) 東北地方太平洋沖地震による被災地支援のための意見聴取結果について
- (3) 「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」等の動向



### 2 平成23年度事業計画

#### (1) 総会及び理事会

##### ア 総会

日 時 平成23年6月17日（金）  
場 所 東京都立中央図書館

## イ 理事会

第1回 日時 平成23年5月26日(木)

場所 東京都立中央図書館

第2回 日時 平成24年1月下旬～2月上旬(書面開催)

## (2) 研究集会

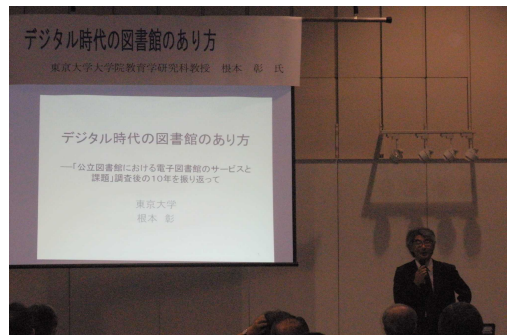
日時 平成23年6月17日(金)

場所 東京都立中央図書館

テーマ デジタル時代の図書館のあり方

講師 東京大学大学院

教育学研究科教授 根本 彰 氏



## (3) 調査研究事業及び情報活動等

### ア 調査研究事業

平成23年度は、平成22年度に実施した「公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携」に関する実態調査を分析し、報告書にまとめる。

### イ 情報活動

ニューズレターを年2回発行する。

### ウ 表彰 彰

表彰規程により実施する。なお、表彰式は行わない。

受表彰者 108名

(内訳)

図書館職員	90名
館長	3名
協議会委員	15名

## 3 決算及び予算

### (1) 平成22年度決算

収入 済 額 2,904,733円

支出 済 額 2,373,265円

繰 越 額 531,468円

### (2) 平成23年度予算

予 算 額 2,043,468円

## 平成23年度 全国公共図書館協議会表彰者

1	小木 曾 柄 江	(北海道)	41	水品 佐千子	(神奈川県)
2	阿部 次 男	(青森県)	42	古根村 政義	(神奈川県)
3	山崎 綾 子	(福島県)	43	伊 従 かなえ	(神奈川県)
4	渡辺 信 康	(福島県)	44	曾 根 智 子	(神奈川県)
5	清 水 隆	(茨城県)	45	塚 田 豊	(神奈川県)
6	中村 和 三郎	(茨城県)	46	渡 邊 千 春	(神奈川県)
7	中嶋 とし い	(栃木県)	47	秋 山 睦 子	(神奈川県)
8	石 塚 瑛 子	(栃木県)	48	平 野 英 俊	(神奈川県)
9	矢 内 修	(栃木県)	49	小 川 倫 子	(富山県)
10	緑 埜 智 恵 子	(群馬県)	50	田 中 久 美 子	(富山県)
11	長谷川 優 子	(埼玉県)	51	早 瀬 美 栄 子	(富山県)
12	久 住 泰 子	(埼玉県)	52	佐 藤 里 美	(富山県)
13	古 我 貞 夫	(埼玉県)	53	池 上 令 子	(富山県)
14	柴 崎 敏 幸	(埼玉県)	54	上 野 寛 美	(石川県)
15	名 川 光 雄	(埼玉県)	55	吉 國 芳 子	(石川県)
16	松 岡 巖	(埼玉県)	56	黒 瀬 弘 一	(石川県)
17	三 橋 由 季 子	(千葉県)	57	岸 本 衆 志	(石川県)
18	武 内 喜 美 子	(千葉県)	58	小 寺 昭 久	(石川県)
19	堀 越 崇	(千葉県)	59	土 橋 み え	(山梨県)
20	長谷部 京 子	(千葉県)	60	水 上 百 合 子	(山梨県)
21	長 塚 裕 美 子	(千葉県)	61	梶 井 芳 景	(岐阜県)
22	鶴 岡 俊 一	(千葉県)	62	藤 井 恵 美 子	(岐阜県)
23	長谷川 貴 子	(千葉県)	63	古長谷 眞 由 美	(静岡県)
24	今 井 み よ	(千葉県)	64	芹 澤 昭 代	(静岡県)
25	山 口 博 行	(千葉県)	65	丹 治 雅 子	(静岡県)
26	水 野 幸 子	(千葉県)	66	朝 比 奈 豪	(静岡県)
27	鈴 木 克 己	(千葉県)	67	佐 藤 福 子	(静岡県)
28	佐久間 由 一 郎	(千葉県)	68	中 井 恵 子	(愛知県)
29	小 山 響 子	(東京都)	69	酒 井 喜 代 枝	(愛知県)
30	高 松 早 枝 子	(東京都)	70	宇 佐 見 幸 弘	(愛知県)
31	中 山 ひ と み	(東京都)	71	政 兼 文 隆	(愛知県)
32	中 山 康 子	(東京都)	72	貞 方 美 穂	(愛知県)
33	温 井 み ち 代	(東京都)	73	深 谷 智 恵 美	(愛知県)
34	橋 本 策 也	(東京都)	74	池 田 宏	(滋賀県)
35	吉 野 優 子	(東京都)	75	明 定 義 人	(滋賀県)
36	赤 沼 香 代 子	(東京都)	76	千 田 真 一 郎	(大阪府)
37	市 川 妙	(東京都)	77	吉 岡 昭 彦	(大阪府)
38	斎 木 孝 夫	(東京都)	78	南 谷 均	(大阪府)
39	吉 田 光 美	(東京都)	79	阪 田 佳 子	(大阪府)
40	大 沼 晴 暉	(東京都)	80	村 岡 和 彦	(大阪府)

- 81 田邊賢一 (大阪府)  
 82 佐々木京子 (大阪府)  
 83 水野智典 (大阪府)  
 84 杉田健治 (大阪府)  
 85 宮城博 (大阪府)  
 86 道井育代 (大阪府)  
 87 土井幸子 (大阪府)  
 88 田島ひろ子 (大阪府)  
 89 春名文 (大阪府)  
 90 黒田則子 (大阪府)  
 91 三浦真希子 (大阪府)  
 92 楠多恵 (兵庫県)  
 93 陰山秀夫 (兵庫県)  
 94 楠隆三 (兵庫県)  
 95 松山千鶴子 (兵庫県)  
 96 石田有邦 (兵庫県)  
 97 坂根みゆき (兵庫県)  
 98 小林純子 (和歌山県)  
 99 福意昭教 (岡山県)  
 100 鍛冶美和子 (広島県)  
 101 山本安彦 (山口県)  
 102 櫛谷友己 (徳島県)  
 103 田渕ゆみ (徳島県)  
 104 山下桂子 (香川県)  
 105 古茂田進雄 (愛媛県)  
 106 西川和子 (高知県)  
 107 中富正子 (熊本県)  
 108 俣木三美 (鹿児島県)

表彰者総数	108名
(内訳)	
図書館職員	90名
図書館長	3名
図書館協議会委員	15名

---

---

## 「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」の動向

---

---

平成 23 年度前期の開催状況、協議内容は以下のとおりです。

### 【開催状況】

第 30 回 平成 23 年 6 月 17 日（水）

第 31 回 平成 23 年 9 月 30 日（金）

### 【協議内容】

#### 1 著作権法第 31 条における定期刊行物の「発行後相当期間」について

定期刊行物掲載の著作物を複製する場合の「発行後相当期間経過後」について、図書館における現行の実態を不相当として、権利者側から改善要望が出されていました。

第 30 回当事者協議会において、権利者側から出版社団体内部向けの『著作権法第 31 条 1 号における「定期刊行物の発行後相当期間」の定期刊行物（雑誌）上への表示に関するガイドライン（案）』が提案され、表示内容や表示方法等について具体的内容が示されました。引き続き、「発行後相当期間」の解釈、期間の上限設定、表示場所、表示方法等について協議を行う予定です。

また、「発行後相当期間」の表示に対する図書館利用者の反響を確認するため、特定の雑誌について実験を行うことを図書館側から提案しました。実験実施の方向で、今後、具体案を検討することになりました。

#### 2 著作権法第 31 条における「著作物の一部分」の考え方について

著作権法第 31 条の解釈・運用について、上記 1 同様、図書館における現行の実態を不相当として、権利者側から改善要望が出されていました。しばらく協議が中断していましたが、第 30 回当事者協議会において、権利者側から改めて「一部分＝半分を超えない」という考え方は納得できないという意見が挙げられました。今後も引き続き協議します。

#### 3 出版と図書館の関係を考える小委員会について

図書館側では、新年度の異動等に伴い委員 3 名のうち 2 名を交代するとともに、学校図書館協議会から委員 1 名を追加し、体制を強化しました。電子書籍の導入実績等の実態調査を行い、課題やテーマを絞り込んだ上で権利者側委員と検討することになりました。

#### 4 その他： 国立国会図書館の資料デジタル化及び利用に係る関係者協議会

国立国会図書館では、これまでにデジタル化した資料（1968 年までに発行された出版物等 約 90 万冊：平成 22 年度末現在）の活用方策について、関係者協議会において具体的な在り方を検討しています。公立図書館等への送信サービスについて具体的内容を検討するため、メンバーに新たに公立図書館関係者を加えることになり、全国公共図書館協議会から、事務局参事の森田英二（東京都立中央図書館サービス部長）が参加することになりました。

## 平成23年度 全国諸会議開催地および日程

### ● 全国公共図書館研究集会〈日本図書館協会公共図書館部会〉

部 門	開催地	日 程	テ ー マ
サービス、 総合・経営部 門研究集会	福岡県 福岡市	平成24年1月26日(木)～ 27日(金)	今、図書館にできること ～より地域や住民に必要とされる 図書館をめざして～

## 平成24年度 全国諸会議開催地および日程

### ● 全国公共図書館研究集会〈日本図書館協会公共図書館部会〉

部 門	開催地	日 程
サービス、総合・経営部門 研究集会	滋賀県	未定
児童・青少年部門研究集会	広島県広島市	平成24年11月29日(木)、30日(金)

## 平成23年度 図書館地区別研修開催日程

文部科学省からの委託事業として、関係都道府県教育委員会等が実施する今年度の図書館地区別研修は、以下のとおりです。

対 象： 公共図書館の勤務経験が三年以上の中堅司書等

主 催： 文部科学省、開催県教育委員会

期 日： 全国6ブロックで開催（4日間）

No	地 区	開催県	日 程	備考
①	北海道・東北	秋田県	平成23年12月6日(火)～12月9日(金)	
②	関東・甲信越静	静岡県	平成23年11月29日(火)～12月2日(金)	
③	東海・北陸	愛知県	平成23年11月29日(火)～12月2日(金)	

④	近畿	大阪府 大阪市	平成24年1月17日(火)～1月20日(金)	
⑤	中国・四国	徳島県	平成23年12月13日(火)～12月16日(金)	
⑥	九州・沖縄	熊本県	平成22年11月29日(火)～12月2日(金)	

内容等： 公共図書館での勤務経験が三年以上の者を対象として、図書館業務の専門的な知識・技術を習得できるよう構成されています。